

令和5年4月13日、社会福祉法人白寿会を訪問して、認定通知書交付式を行いました。

【くるみん認定企業】（1回目）社会福祉法人白寿会

～事業主様よりお話を聴きました～

「職員は地元の職員がほとんどで、地域に根差し、地元で一番古くからある特養施設です。介護施設が人手不足であることはご承知のとおり、年次有給休暇や、育児休業等の取得促進には人手不足の解消が急務であると考えました。

そこで、えるぼし認定（令和4年8月に取得）や、くるみん認定を取得し、働きやすい職場環境であることをアピールしていくことで、人材確保につなげ、職場環境をよくしていくことで、人材定着を図っていこうと考えています。

現在は男性の職員も増え、今年にはいり2名の男性職員が産後パパ育休を14日間取得し、5月にもさらに1名の男性職員が14日間の産後パパ育休を2回取得予定です。

今後も職員が安心して育児休業や年次有給休暇等を取得できるよう、人材の確保に努め、より良い職場環境づくりを進めていきます。」



左から 施設長 宗宮康浩様、総務部チーフ 小竹小百合様、事務長 木村智子様、雇用環境・均等室長の山村